



《うすさま》1999年個人蔵

## 尼崎市総合文化センター 美術ホール(4階)

平成28年11月12日(土)～12月11日(日)

開館時間／10:00～17:00(最終入場は16:30まで)

休館日／11月15日(火)、22日(火)、29日(火)、12月6日(火)

入場料／一般 200円 大学・高校生 100円 中学生以下 無料

※ただし、11月12日(土)～11月27日(日)は美術ホール[5階]で開催される「あまがさきを彩る女性作家たち」展のチケットをお持ちの方は無料でご観覧いただけます。

主催／(公財)尼崎市総合文化センター

後援／尼崎市・尼崎市教育委員会

協力／(株)ログキャビン

### 同時開催

白髪一雄記念室 第8回展示「白髪一雄 密教との出会い」

平成28年10月8日(土)～平成29年 3月12日(日)

尼崎市総合文化センター 白髪一雄記念室

休室日／12月29日(木)～1月3日(火)、2月28日(火)

※記念室のみの会期中は10:00～12:00、13:00～17:00開室

お問合せ先

〒660-0881 尼崎市昭和通2丁目7番16号 (公財)尼崎市総合文化センター  
TEL.06-6487-0806 <http://www.archaic.or.jp/>

白髪一雄  
密教との出会い



# 白髪一雄

## 密教との出会い



《聖者口より》1979年 広学堅義(聖者口より飛び込む)1979年



《大威徳尊》1973年 尼崎市蔵

白髪一雄は、創作活動において精神的な向上を求めていた1960年代後半に密教と出会いました。

1971年に得度し、比叡山延暦寺で厳しい修行を行います。修行の後の一時期、白髪の創作には円相をモチーフとした作品など、密教の影響が色濃く表れます。その後、描き方は再び足を使ったアクション・ペインティングに戻りますが、作品制作の前に、精神を集中させるために不動三尊像に祈りをささげるなど、密教の精神は白髪の生涯を通じて重要な位置を占めるようになりました。

本展では、密教をテーマとしたアクション・ペインティングの作品に加え、白髪自身が墨で描いた仏像や梵字、関連資料なども公開し、密教が白髪に与えた影響と、白髪が求め、描いたその精神について紹介します。また、特別展示として、密教シリーズの後に描かれた自然をテーマとする作品も併せて公開します。



《密呪》1975年 尼崎市蔵



《烏枢沙摩明王》1984年 個人蔵

Kazuo Shiraga



《五大尊種字》1975年 個人蔵



《五大尊像-不動明王》1973年 個人蔵



《風魔》1996年 個人蔵

同時開催

尼崎市市制100周年記念事業

「あまがさきを彩る女性作家たち」

2016年11月12日(土)～11月27日(日) ※11月15日(火)、22日(火)は休館  
尼崎市総合文化センター 美術ホール(5階)

尼崎市の所蔵品を中心に、尼崎市ゆかりの女性作家たちの作品を展覧します。

アクセス

阪神電車特急で「神戸三宮」から 22分 尼崎  
7分「梅田」から  
20分「大阪難波」から

- 阪神尼崎駅より立体歩道で徒歩約5分 (国道2号線沿い)
- JR尼崎駅より阪神バス(駅南側4番のりば) 10分 → 阪神尼崎行「尼崎総合文化センター」下車
- 有料駐車場あり(15分 100円/1日最大900円)
- 阪急塚口駅より阪神バス(西国) → 「昭通通」下車 阪急バス 10分、17分 → 「尼崎総合文化センター」下車

公益財団法人

尼崎市総合文化センター

〒660-0881 尼崎市昭通通2丁目7-16 TEL.06-6487-0806 <http://www.archaic.or.jp/>

